

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛騨神岡高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年5月15日(月) 14:05~15:40
- 3 開催場所 飛騨神岡高等学校 ゼミナール室
協議の前に、委員・オブザーバーによる授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	川上 佳洋	NPO法人宇宙まるごと創生塾 飛騨アカデミー代表
副会長	植田 要助	地域代表
委 員	田中 智枝	田中料理教室
	山田ゆかり	総合型地域スポーツクラブ 一般社団法人 飛騨シューレ (欠席)
	田口由加子	NPO法人神岡・まちづくりネットワーク レールマウンテンバイク事務局
	帰家 圭吾	有限会社 かんや代表
	中 義人	育友会会長
	島田 紀子	東洋建材資材
オブザーバー	都竹 淳也	飛騨市長
	布俣 正也	岐阜県議会議員 (欠席)
学 校 側	近藤 和彦	校長
	那須 貴	教頭
	森下 学	事務長
	松本 正人	教務主任
	一ノ瀬伸郎	生徒指導主事
	楯 幸司	進路指導主事
	中村 英樹	教務部特別活動担当

5 会議の概要(協議事項)

(1) 挨拶 校長 近藤 和彦

(2) 会長・副会長の承認

会 長 川上 佳洋 様

副会長 植田 要助 様

※全委員より承認が得られた。

(3) 学校説明

- ・卒業生アンケート
 - ・入学動機調査
 - ・各分掌等からの説明
- ※全委員より承認が得られた。

(4) 学校運営の基本方針等について

- ・学校の組織編制（運営機構）
 - ・教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）
 - ・教科指導の重点等
 - ・令和5年度在籍生徒の出身中学校
 - ・令和5年度入学生教育課程
- ※全委員より承認が得られた。

(5) 協議・意見交換

学校説明について

意見1：入学動機調査には、本校を選んだ理由が具体的に示されている。また、卒業生のアンケートではほとんどの生徒が満足していると回答している。この結果をホームページに載せた方がよい。

意見2：卒業生のアンケートで、本校に入学してよかったかとほとんどが回答しているが、よくなかったと回答した生徒も2人いる。こういう少人数の意見も把握しているのか。
⇒ 把握している。

意見3：生徒数が少なくなり、部活動の活動が難しくなっている。少人数や個人で活動できる部活動を考えてはどうか。また、中学校の部活動が地域に移行していく流れもあるので、地域から部活動を提案してもらうのもよいのではないか。

意見4：寮のWi-Fi設備について早急に設置した方がよい。

意見5：中学生が学校選択をする際、情報源としてホームページをよく参考にしている。本校のものは古い感じがするので変更した方がよい。また、生徒自身に情報を発信させるとよい。

※⇒は学校からの回答。

学校運営の基本方針等について

意見1：入学者が非常に少なくなった。危機感を持っている。地域の方に本校を理解してもらう。イベント等でアピールしていく。

意見2：連携型中高一貫教育を行っているが、入試でのメリットはないのか。

⇒ 連携型中高一貫教育事業を実施していることにより、連携型入学者選抜を受検できる。

意見3：生徒数が少ないことをマイナスと捉えず、本校の強みを磨く。魅力を磨き続けることが中学生達の支持を得ることに繋がる。

※⇒は学校からの回答。

6 会議のまとめ

- ・学校側が提案した学校運営の基本方針等について、委員より承認が得られた。
- ・本協議会でいただいた意見を真摯に受け止め、実現できるように具体化して対応していく。
- ・「地域になくってはならない学校」と言っていただけよう学校づくりに取り組んでいく。